

## 大学生の生涯学習とキャリアレジリエンスの関係

### Relationship between Life-long Learning and Carrier Resilience of Undergraduate Students

合田 美子<sup>\*1</sup>, 山田 政寛<sup>\*2</sup>, 新目 真紀<sup>\*3</sup>, 半田 純子<sup>\*3</sup>, 長沼 将一<sup>\*4</sup>, 上田 勇仁<sup>\*3</sup>  
Yoshiko GODA<sup>\*1</sup>, Masanori YAMADA<sup>\*2</sup>, Maki ARAME, Junko HANDA, Shoichi NAGANUMA, Hayato UEDA

<sup>\*1</sup> 熊本大学教授システム学研究センター

<sup>\*1</sup> Research Center for Instructional Systems, Kumamoto University

<sup>\*2</sup> 九州大学

<sup>\*2</sup> Kyushu University

<sup>\*3</sup> 職業能力開発総合大学校

<sup>\*3</sup> Polytechnic University

<sup>\*4</sup> 東京通信大学

<sup>\*4</sup> Tokyo Online University

Email: ygod@kumamoto-u.ac.jp

あらまし：本研究は、大学生の生涯学習スキルとキャリアレジリエンスの関係を明らかにすることを目的とする。工学部2年生68名の生涯学習尺度(Wielkiewicz & Meuwissen, 2014)とキャリアレジリエンス尺度(児玉, 2015)に対する回答を分析した。その結果、生涯学習と、キャリアレジリエンス全体および下位5要因すべてに有意な相関がみられた。生涯学習の項目毎とキャリアレジリエンス全体との分析では、「学んだことを他の人と会話する」が最も正の相関が高く、「私は批判的思考をとる」には有意な相関は見られなかった。

キーワード：キャリアレジリエンス, 生涯学習, 大学生

#### 1. はじめに

高等教育において、卒業後も主体的に活躍できる人材を育成することが期待されており、その中で、生涯学び続ける基礎を培い<sup>(1)</sup>、キャリアレジリエンス(CR)と呼ばれる、充実したキャリアを形成するための資質が求められている<sup>(2)</sup>。

CRとは、キャリア形成を脅かすリスクに直面した時、それに対処してキャリア形成を促す働きをする心理的特性と定義され<sup>(3)</sup>、社会や仕事の変化にかかわる危機に対応し回復する力である。CRを効果的に機能させるためには、状況を見極めたり、失敗から学んだり、学びが関係すると考えられる。そこで、本研究では、大学生の生涯学習とCRの関係を明らかにすることを目的とした。

#### 2. 研究方法

##### 2.1 調査方法と調査対象者

2019年1月にMoodle上のアンケート機能を使い質問紙調査を実施した。質問紙には個人を特定することはないと明記し、口頭でも本調査への参加は任意であることを伝えた。対象者は、国立大学工学部2年生93名(男性74人、女性19人)であり、欠損値を含まない有効回答数は、68名(男性52人、女性16人)であった。

##### 2.2 質問紙

生涯学習に関しては、Wielkiewicz Lifelong Scale (LLS)<sup>(4)</sup>を採用した。LLSは、5段階リッカート尺度

で16項目から構成される。

CR測定には、児玉(2015)が開発した尺度を使用した<sup>(5)</sup>。尺度は、4段階リッカート形式の34項目から構成され、問題適応力、ソーシャルスキル、新奇・多様性、未来志向、援助志向の5要因が含まれる。

#### 3. 結果

尺度の信頼性は、表1の通りである。未来志向が低い結果となった。LLSとCRの相関は、表2に整理した。LLS全体(合計)は、CS全体、CS各要因と有意な正の相関があった。LLSの項目毎とCR全体の結果を見ると、「私は新しく学んだことについて他の人と会話する」がCR全体と最も相関が高かった。「私は批判的思考をとる」のみ、有意な相関は見られなかった。

表1. 尺度の信頼性

尺度		項目数	$\alpha$ 係数
生涯学習		16	0.95
キャリア レジリエ ンス	問題対応力	13	0.84
	ソーシャルスキル	9	0.86
	新奇・多様性	6	0.91
	未来志向	4	0.55
	援助志向	2	0.75
	合計	34	0.93

#### 4. 考察

生涯学習とキャリアレジリエンスには、正の関係が存在することが示唆された。学習の仕方では、他の人と学ぶ方法は、キャリアレジリエンスと高い相関が示された。批判的思考とは、相関が見られなかった。これは、大学生の批判的思考の捉え方が意図したものとは異なっていた可能性がある。また、相関が低めの項目には、LLS の項目が、動画から学ぶなどを含まず、現在の学習方法に合致していないことに起因するとも考えられる。

#### 5. まとめ

本研究は、大学生が社会に出て活躍するために、学びという観点からどのようにアプローチできるか検討するための基礎研究と位置づけられる。引き続き、キャリアと学びを多方面から分析し、より充実した人生のための学び方についての研究を推進したいと考える。

#### 参考文献

- (1) 中央教育審議会: “初等中等教育と高等教育との接続の改善について(答申). 第3章高等教育の役割”(2009)[http://www.mext.go.jp/b\\_menu/shingi/old\\_chukyo/old\\_chukyo\\_index/toushin/attach/1309749.htm](http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/old_chukyo/old_chukyo_index/toushin/attach/1309749.htm) (アクセス:2019年6月17日)
- (2) 児玉真樹子: “大学生用キャリアレジリエンス測定尺度の開発,” 学習開発学研究, Vol.10, pp.15-23. (2017)
- (3) 児玉真樹子: “キャリアレジリエンスの構成概念の検討と測定尺度の開発”, 心理学研究 86, pp.150-159 (2015)
- (4) Wielkiewicz, R. M. and Meuwissen, A. S. “A Lifelong Learning Scale for Research and Evaluation of Teaching and Curricular Effectiveness,” Teaching of Psychology, Vol. 41, No.3, pp.220-227 (2014)

#### 謝辞

本研究は科学研究費助成事業研究課題番号(17K18659)の助成を受けたものです。

表2 生涯学習とキャリアレジリエンスの相関係数

生涯学習	キャリアレジリエンス							
	M	SD	問題対応力	ソーシャルスキル	新奇・多様性	未来志向	援助志向	合計
1 私は知的なチャレンジを楽しむ	3.10	0.87	.504**	.471**	.638**	.569**	.271*	.599**
2 私は新しいことを学ぶために文章を読む	3.01	0.84	.385**	.382**	.646**	.607**	.253*	.531**
3 私は新しく学んだことについて他の人と会話する	3.04	0.87	.525**	.509**	.647**	.495**	.372**	.619**
4 私は問題や課題を深く分析することが好きだ	3.19	0.80	.425**	.434**	.551**	.580**	.291*	.539**
5 私は自分のことを生涯に渡って学習する人だと思う	3.06	0.83	.329**	.472**	.530**	.556**	0.223	.496**
6 私は文章を読む習慣がある	3.04	0.87	.322**	0.169	0.209	0.191	0.237	.278*
7 私は文章を書く習慣がある	3.03	0.90	.370**	.428**	.441**	.459**	0.110	.454**
8 私は自分のことを自律的に学習する人だと認識している	3.07	0.82	.338**	.383**	.542**	.617**	0.215	.485**
9 興味深い本や雑誌を探すために図書館や書店、インターネットを閲覧する	3.04	0.92	.370**	0.077	.266*	0.208	0.196	.283*
10 私はクラス、職場、または友人とのディスカッションを引き立てるような貢献をしている	3.07	0.80	.426**	.366**	.433**	.538**	0.220	.478**
11 私は批判的思考をとる	3.04	0.76	.292*	-0.003	0.100	0.066	0.169	0.166
12 私は気晴らしやエンターテインメントのために文章を読む	3.22	0.90	.331**	0.163	.284*	.264*	.268*	.311**
13 私は多くのことに好奇心を持っている	3.24	0.79	.451**	.279*	.308*	.301*	.454**	.421**
14 私は幅広い学習関心を追求する	3.06	0.84	.336**	.395**	.484**	.446**	0.219	.450**
15 私は新しいことを学ぶことを好む	3.12	0.78	.347**	.422**	.496**	.507**	0.239	.475**
16 私は授業や仕事とは関係ないトピックに関する本や文書を多く読む	3.18	0.85	.359**	0.190	0.223	.288*	.378**	.328**
生涯学習合計	49.53	10.00	.513**	.430**	.570**	.560**	.344**	.580**

注. N=68, \*\* $p<.01$ , \* $p<.05$ .